

平成30年7月31日

東北中央道観光発掘！ ～ 東北中央道と「道の駅」の活用による地域活性化社会実験 ～

先に国土交通省道路局に公募申請していましたが、東北中央自動車道と沿線の各「道の駅」を拠点とした広域観光周遊と地域内周遊による地域活性化を検証する社会実験が採択されましたので報告します。

記

- 1 採択月日 : 平成30年7月25日
- 2 実施時期 : 平成30年10月上旬～11月下旬
- 3 場 所 : ・東北中央自動車道 相馬～米沢間（一部現道利用）
・東北中央自動車道沿線「道の駅」
(道の駅『そうま』『伊達の郷りょうぜん』『福島市』『米沢』)
※ 福島市においては、十六沼運動公園内の一部を借用して行います。

4 実験概要

- (1) 「道の駅」連携による広域周遊促進実験
 - ①広域周遊バスの試行【相馬～米沢】
 - ②広域周遊のゲートウェイ※機能の検証【道の駅『米沢』『伊達の郷りょうぜん』】
※来訪者に広域的な観光・地域情報をチラシ、パンフレット等で提供している場所
- (2) 「道の駅」を拠点とした地域内周遊実験
 - ①「道の駅」を拠点とするレンタサイクルとサイクリング（ロングツーリング）試行【福島市】
 - ②道の駅でのサイクリストの受入れ検証【相馬市】
 - ③周遊（シャトル）バスの試行【伊達市、米沢市】

5 効果の計測方法

- ・各実験の利用者や、来訪者へのアンケート調査
- ・各実験の利用者数調査
- ・「道の駅」運営者、地域内観光施設から、利用者数や売上等への影響をヒアリング
- ・社会実験の実施エリア内の「道の駅」と観光施設でスタンプラリーを行い、スタンプラリー参加者の行動を分析

5 その他

- ・申請団体：福島市
- ・実施者：東北中央道地域活性化社会実験協議会（会長 福島市長 木幡 浩）

担当：路政課 道の駅施設整備係
課長 車田和昭、係長 斎藤秀紀
電話 024-525-3755（直通）